RoomMatch® Utility

RMU208小型スピーカー
設置と安全上のガイドライン

本製品は専門の施工業者による設置のみを対象としています。本書は、一般的な固定設置システムにおける Bose RoomMatch® スピーカーを対象に、基本的な設置と安全上のガイドラインを施工業者様に提供いたします。設置を開始する前に、本書をお読みください。

警告 : 全てのボーズ製品は、各地域、州、連邦、および業界の規制に従って使用する必要があります。各地の建築に関する条例や規制など、適用される全ての法律に従ってスピーカーとマウントシステムを設置することは施工業者の責任です。本製品を設置する前に、各地域の管轄官庁に相談してください。

警告 : 重量物の危険なマウントや天井吊り下げは、深刻な人身への危害および機器への損傷の原因となります。適用するマウント方法の信頼性を評価することは、施工業者の責任です。適切な部品および安全なマウント技術の知識を持つ専門の施工業者のみが、天井へのスピーカーの設置を行うことができます。

RoomMatch Utility スピーカーの常設固定設置のガイドライン

本書に記載された設置情報は一般的なガイドラインに過ぎないため、全ての要件および事前注意事項について言及されているわけではありません。従って、本書を使用する場合は、誰でも全ての法的責任を負うものとし、実際に適用される全てのスピーカーアレイ設計およびマウント配置の安全性に対して明示的に責任を負うものとします。

1. 天井スピーカーを設置する際には、事前に資格を有した専門技術者が構造物への取り付けの位置と方法を承認し、建築に関する全ての条例と規制に従っていることを確認する必要があります。マウント面とマウント面に対するスピーカーシステムの設置方法が、システムの総質量に耐えられるだけの強度があることを確認してください。マウント面とブラケットに、システムの質量の 10 倍以上の強度があることを目安にします。
2. 信頼できるメーカーのマウントシステム部品を使用してください。また、使用するスピーカーシステムとその用途に適したマウントシステムを選択してください。入手可能であれば、ボーズのマウントアクセサリーを推奨します。カスタム設計のマウント部品の設計内容と製造については、資格を有した専門技術者が検査確認をする必要があります。
3. Bose RoomMatch Utility スピーカーには、専門の施工業者によるスピーカーアレイのマウントを簡単にするため、M8 埋め込みナットを同梱しています。SAE 規格 5/16" サイズのネジ類は使用しないでください。SI 規格のネジ類のみ使用してください。SI 規格クラス 8.8（耐力規定済み）のネジ類または同等品を使用してください。（耐力規定済みでない）規格外のネジ類は使用しないでください。
4. 組み立て後の耐振動性を確保するために、ロックワッシャーや取り外し可能なネジ緩み止め接着剤（LOCTITE®THREADLOCKER BLUE 242® など）を使用してください。
5. ネジ類の締め付けトルクは、15 フィートポンドから 20 フィートポンド（21 ニュートンメートルから 28 ニュートンメートル）です。ネジを締め付けすぎると、キャビネットに修復不可能なダメージを与え、組み立て後の安全性が損なわれる可能性があります。
6. 他のサイズや規格のネジに合わせるために、取り付けポイントの埋め込みナットを改造したり、ネジ切り加工したりしないでください。設置の安全性を損なうだけでなく、スピーカーに修復不可能な損傷を与える原因となります。
7. 落下防止ワイヤーを別途用意して使用してください。その際、マウントシステムとスピーカーの取り付けで使用していない荷重ポイントの埋め込みナットを使用して、落下防止ワイヤーを固定してください。各地域の規制によって要求されていない場合でも、落下防止ワイヤーの使用をおすすめします。落下防止ワイヤーの正しい仕様（材質、長さ、形状など）、使用方法および目的などについては、有資格の専門技術者やリギングの専門家にご相談ください。

注意 : 設置されたスピーカーアレイには定期点検と日常保守を行い、正常な機能と安全な動作を確認してください。また、構造健全性に悪影響を与える可能性がある腐食やたわみなどがマウント部品と取り付け部品に発生していないかどうか点検してください。劣化した部品や損傷した部品は直ちに交換してください。

注意 : スピーカーやマウント用アクセサリーを改造しないでください。不正な改造は、損傷、人身への傷害、死亡事故等の原因となる可能性があります。

注意 : 同梱の U ブラケットを使用して 2 台以上の RoomMatch Utility スピーカーを取り付けないでください。また、リアエンクロージャの M8 埋め込みナットを使用して 2 台以上の RoomMatch Utility スピーカーを同じ支持面に取り付けないでください。

安全上の留意項目

ご使用前に、下記の「留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです（左図の場合は分解禁止を意味します）。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●異常が発生したとき

⚠ 警告

変なにおいや音がしたときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く
電源プラグを抜く
そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにアンプの電源スイッチを切り、アンプの電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

内部に水や異物が入ったときは、すぐに電源プラグを抜く
電源プラグを抜く
そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにアンプの電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に点検をご依頼ください。

落としたり、キャビネットを破損したときは販売店に相談する
ご相談ください
そのままの状態で使用すると、落下してけがや火災、感電の原因となります。販売店に点検、修理をご依頼ください。

●設置、保管するとき

⚠ 警告

総質量に耐える場所に取り付ける
必ず実行
取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因となります。

設置場所の確認
禁止
スピーカーを取り付ける際には、人が通る場所や、容易に触れる場所に設置しないでください。スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない
禁止
腐食によりブラケットの強度が低下し、スピーカーの落下などの事故の原因となります。

本機の上や周囲に、小さな金属物を置かない
禁止
内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。

スピーカーに対応した専用金具を使用
専用金具を使用
スピーカー取付けに金具を使用される場合は、スピーカーに対応した専用金具をご使用ください。対応外の金具や他社製の金具を使用すると、スピーカーの落下や破損の恐れがあります。

配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りに行う
必ず実行
配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線、取付を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。

不安定な場所に置かない
禁止
ぐらついた台の上や傾いた所、振動する所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや事故の原因となります。

適切なボルト、ナット類を使用する
必ず実行
取付ネジは、スピーカーおよびブラケットの重量を確認した上で天井、壁の材質にあったものを選んで取り付けを行ってください。強度が足りませんとスピーカーの落下により、けがや事故の原因となります。

ネジは確実に締める
必ず実行
締め付けが弱かったり、奥まで締めこんでいない場合は、落下してけがの原因となります。

落下防止ワイヤーを使用する
落下防止ワイヤーを使用
落下防止ワイヤーは指定された場所が落下時に耐えうるところ（スピーカー本体およびブラケットの総質量の 10 倍）に確実に取り付けてください。強度が足りませんと、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。

スピーカーコードは安全な場所に這わせる
必ず実行
スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。

本体のカバーを外したり、分解や改造をしない
分解禁止
火災や感電、けがの原因となります。内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

梱包袋は安全な場所に保管する
安全な場所に保管
製品を梱包していた袋は、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。窒息などの事故の原因となります。

アンカーは必ず奥まで差し込む
必ず実行
アンカーは必ず奥まで差し込んでください。また、アンカー用の下穴のサイズが大きすぎるとアンカーが効かず、スピーカーが落下して、けがの原因となります。アンカー用の下穴の深さとサイズは必ず守ってください。

●設置、保管するとき

⚠ 注意

設置作業は専門業者へ
ご相談ください
設置に関しては、専門の業者にご依頼ください。

2 人以上で取り扱う
必ず実行
移動したり持ち上げたり運んだりする場合は、2人以上で取り扱ってください。1 人で行うと、体を痛めたり本機を落としてけがの原因となる事があります。

転倒 ・ 落下防止の処置をする
必ず実行
転倒 ・ 落下防止の処置をしないと、落ちたり倒れたりして、けがや事故の原因となります。

ごみ、落下物に注意
注意
ブラケットとスピーカーの隙間に、ごみ、落下物などが入らないようにしてください。ブラケットにスピーカーの重量以上の力がかかり、落下などでけがや事故の原因となります。

高温の場所に置かない
禁止
窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所、熱源のそばなど、温度が異常に高くなる場所に機器を設置 ・ 保管しないでください。過熱や部品の変形などにより、火災や感電の原因となることがあります。

ほこり、油煙、湯気、湿気、高温の場所に置かない
禁止
ほこり、油煙、湿気の多い場所や、直射日光の当たる場所、直接ライトが当たる場所、高温になる車の中などには置かないでください。故障の原因となります。

けがに注意
注意
スピーカーを高いところに設置される場合には、足下が不安定になりますので作業には十分ご注意ください。けがや事故の原因となります。

スピーカーコードを傷付けない
禁止
スピーカーコードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したり、上に重い物を乗せたりしないでください。コードが破損して、火災や故障の原因となることがあります。

表面を変質させる素材を使わない
禁止
アルコール、ベンジン、シンナー、あるいはスプレー式殺虫剤、消臭剤、芳香剤などの揮発性のものをかけないでください。外装の変質により、ブラケットが破損し、スピーカーの落下の原因となることがあります。

●使用するとき

⚠ 警告

機器のそばに、ろうそく等の火がついているものを置かない
火気禁止
引火して火災の原因となります。

大音量で長時間続けて聞かない
禁止
大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンのご使用時にはご注意ください。

本機には磁気材料が含まれています
磁気材料使用

⚠ 注意

スピーカーにより掛かったり、ものをぶら下げたりしない
禁止
スピーカーを取り付けた後、スピーカーにより掛かったり、ものをぶら下げたりして重量を掛けますと転倒や落下などで、けがや事故の原因となります。

長時間音が歪んだ状態で使用しない
禁止
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

定期的な点検をする
必ず実行
定期的にスピーカーとブラケットの設置状態を点検し、設置の安全性が保たれているかどうか確認してください。またスピーカーケーブルの配線状態や、音割れ・歪みの有無、破損・欠損等の異常がないかどうか点検してください。異常がある状態で使用すると、故障や事故の原因となります。

配線時は電源プラグをコンセントから抜く
必ず実行
電源プラグをコンセントに差したまま行うと、感電の原因となることがあります。

電源を入れる前には音量を最小にする
音を小さく
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

その他　注意事項

- この設置ガイドは、施工業者様用です。
- 建築基準法や地域の条例、安全基準などを考慮して、設置場所や取付方法を決めてください。
- 取り付ける場所の強度を確認してください。取付面とブラケットに、スピーカー本体とブラケットを含めた質量の 10 倍以上の強度があることを目安にします。

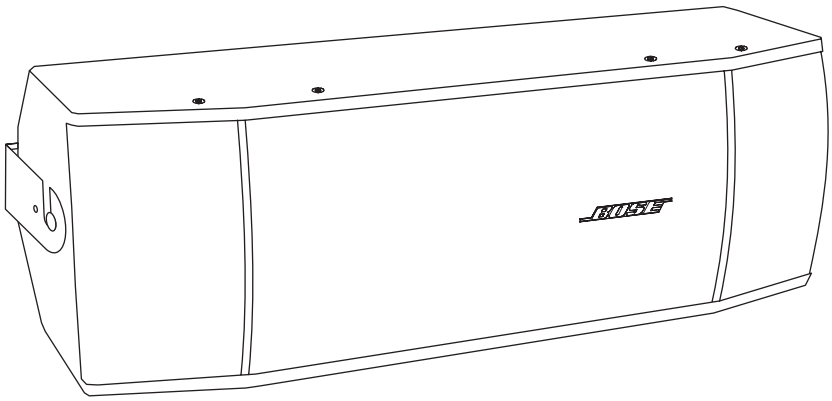
はじめに

概要

RoomMatch® Utility RMU208 小型 SR スピーカーは、高音質のフォアグラウンドミュージック、アンダーバルコニー、ゾーンフィル、およびボーカルレンジのフロアモニター用途での使用を意図しています。ボーズ EMB2 コンプレッションドライバーを 1 本搭載し、RoomMatch フルレンジアレイモジュールと同等の中高域再生を実現しています。デュアル 8 インチウーファーがフルレンジの出力を実現します。また、マルチアングル対応ブラケットによって、柔軟な取り付けに対応します。

RMU208 スピーカーには、天井吊りや壁掛け用に U ブラケットが同梱されています。U ブラケットは M8 埋め込みナットでエンクロージャの左右両面にそれぞれ取り付けます。

図1. RMU208スピーカーと同梱のUブラケット



始める前に - 推奨工具

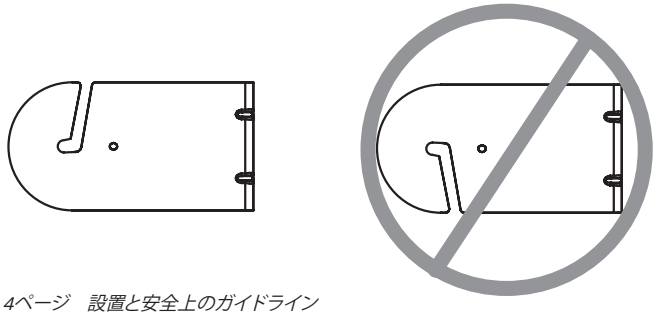
注意： RMU208 スピーカーと U ブラケットの合計質量は 42lbs（19.1kg）です。持ち上げる際はけがをしないように注意して取り扱ってください。

注意： スピーカーをグリルの上に載せないでください。

同梱の U ブラケットを使用して RMU208 スピーカーを取り付けるには、以下の手順に従って行います。

1. スピーカーの質量を安全に支持するマウント位置を選びます。
2. 輸送用ダンボールから RMU208 スピーカーを取り出し、梱包材を取り除き、目標とする吊り下げポイントの真下の床面にスピーカーを置きます。
3. U ブラケットを（スピーカーを取り付けずに）目的のマウント位置に位置決めし、マウント用穴の印を付けます。
4. 荷重を支える事に関しての全ての建築に関する条例や規則に合致するように、ブラケットを取り付けるためのネジ類を選びます。一般的なガイドラインとしては、取り付け面が木の場合は 5/16" × 3" ラグネジを使用し、コンクリートおよび石積みの場合は 5/16"-18 二重拡張アンカーを使用します。
5. マウント面で先ほど印を付けた位置に、ドリルで穴を開けます。
6. 手順 4 に目安を示した必要なネジを使用して、建物の壁面に U ブラケットを取り付けます。
7. スピーカーを持ち上げ、U ブラケットの左右両面の溝に M8 ネジを位置決めします。以下の図 2 を参照してください。
8. スピーカーを目的のピッチ角に位置決めします。
9. ソケット工具を使用して、2 本のボルトを締め付けトルク 15 フィートポンドから 20 フィートポンド（21 ニュートンメートルから 28 ニュートンメートル）以内で締め込みます。
10. ピッチ角をさらにしっかりと固定してマウントするため、必要に応じて木ネジを U ブラケット側面の小さな穴に挿入して、木のエンクロージャに締め込むこともできます。
11. 現場の配線を行い、スピーカーの動作を確認します。

図2. Uブラケットの側面とマウント用の溝



製品寸法

図3. RMU208の寸法

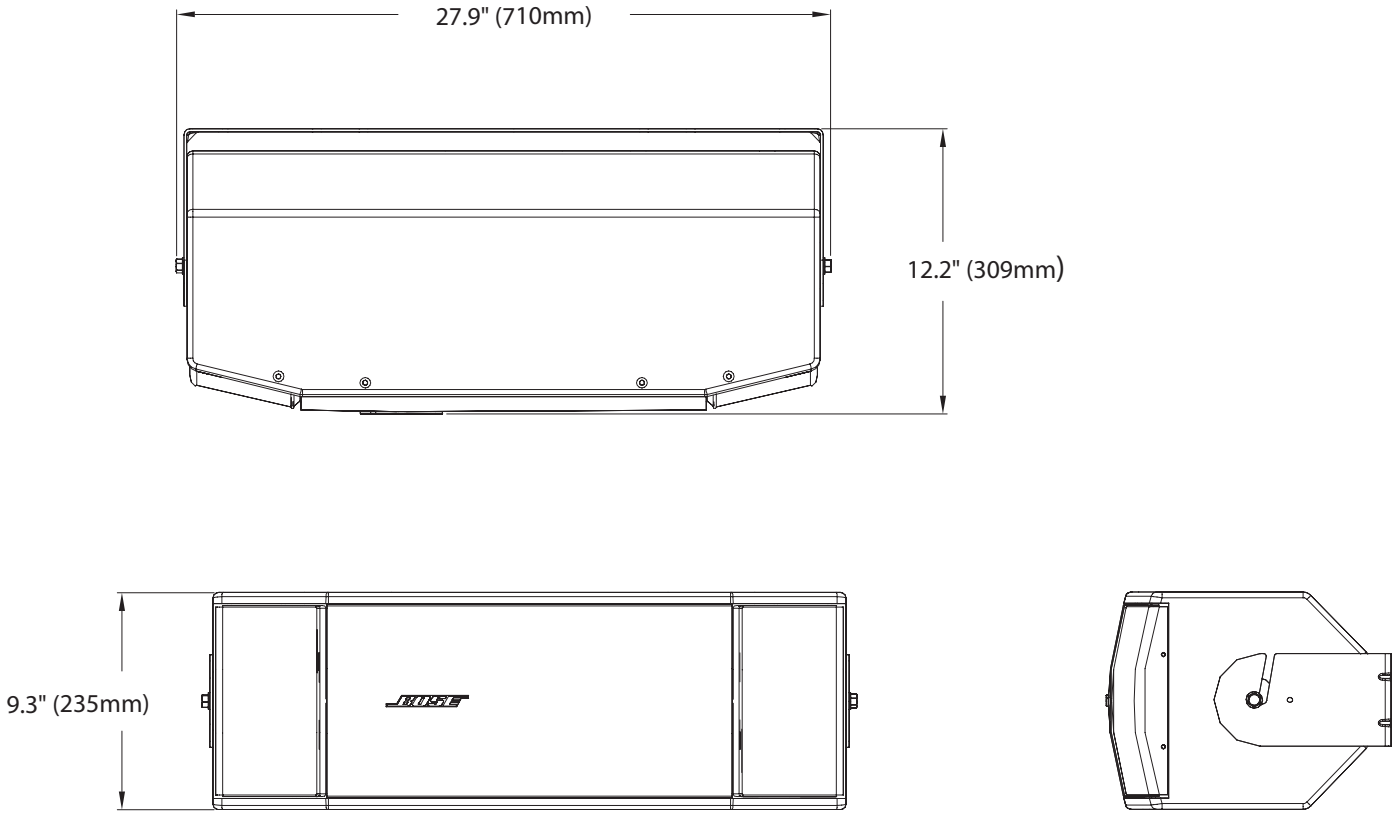
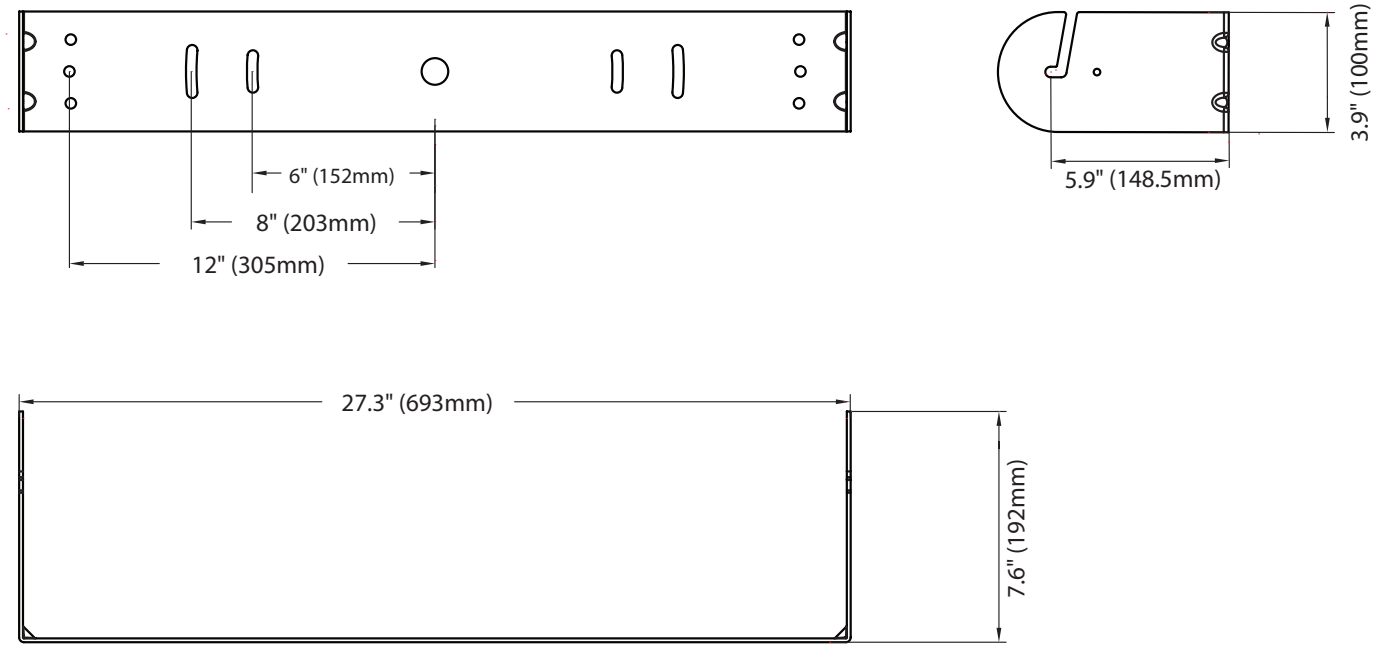


図4. RMU208 Uブラケットの寸法



製品仕様

注意：追加の仕様情報と設置情報については、pro.bose.com をご参照ください。

システムパフォーマンス		
周波数特性（±3dB）	80 Hz-16k HZ	
周波数レンジ（-10dB）	70 Hz - 16k Hz	
推奨ハイパスフィルター	70 Hz 12 dB/octave	
指向角度	90°x 60°	
クロスオーバータイプ	Passive; separate bandpass filters per transducer 200 Hz, 1.2 kHz	
	IEC268-5	AES
許容入力	300 W （1200 W peak）	400 W （1600 W peak）
感度（SPL、1W@1m）	94 dB SPL	94 dB SPL
最大音圧レベル（@1m, 計算値）	119 dB SPL (125 dB SPL peak)	120 dB SPL (126 dB SPL peak)
ユニット構成		
高域	EMB2 コンプレッションドライバー×1 （2インチボイスコイル使用）	
低域	LF8 high-excursion 8インチウーファー×2 （2インチボイスコイル使用）	
インピーダンス	8Ω	
その他　仕様		
エンクロージャー材質	13mmバルチックバーチ	
エンクロージャー仕上げ	ポリウレタンコーティング塗装仕上げ	
グリル	スチール（18 gauge、パウダーコーティング仕上げ）	
使用環境	屋内専用	
入力端子	NL4（スピコン）×1、ネジ式スピーカー端子x1 （パラレル）	
エンクロージャー吊り点	M8ネジ穴×2（側面に各1、付属Uブラケット用）、M8ネジ穴×4（背面）	
外形寸法	710（W） X 235（H） X 309（D） mm	
質量	19.1 kg	

その他追加情報

仕様書、技術文献、製品保証、部品 / アクセサリー、各国のサポートのお問い合わせ先などの詳細については、http://**pro.Bose.com**/をご覧ください。

アメリカ
（米国、カナダ、メキシコ、中央アメリカ、南アメリカ）
Bose Corporation
The Mountain
Framingham, MA 01701 USA
Corporate Center：508-879-7330
Americas Professional Systems,
Technical Support：800-994-2673

オーストラリア
Bose Pty Limited
Unit 3/2 Holker Street
Newington NSW Australia
61 2 8737 9999

ベルギー
Bose N.V. / S.A Limesweg 2, 03700
Tongeren, Belgium
012-390800

中国
Bose Electronics (Shanghai) Co. Ltd.
36F, West Gate Tower
1038 West Nanjing Road
Shanghai, P.R.C. 200041 China
86 21 6271 3800

フランス
Bose S.A.S
12 rue de Temara 78100
St. Germain-en-Laye, France
01-30616363

ドイツ
Bose GmbH
Max-Planck Strasse 36D 61381
Friedrichsdorf, Deutschland
06172-7104-0

香港
Bose Limited
Suites 2101-2105, Tower One, Times Square
1 Matheson Street, Causeway Bay, Hong Kong
852 2123 9000

インド
Bose Corporation India Private Limited
4th Floor, Shriram Bhartiya Kala Kendra
1, Copernicus Marg
New Delhi 110001, India
91 11 23073825

イタリア
Bose SpA
Via Della Magliana 87600148
Rome, Italy
066-5670802

日本
〒150-0036
東京都渋谷区南平台町 16-17
渋谷ガーデンタワー 5 階
0570-080-021
www.bose.co.jp

オランダ
Bose BV
Nijverheidstraat 8 1135 GE Edam, Nederland
0299-390139

イギリス
Bose Ltd
1 Ambley Green, Gillingham Business Park
KENT ME8 0NJ Gillingham, England
0870-741-4500

その他の国のお問い合わせ先については、Web サイトをご覧ください。

ボーズ株式会社 http://www.bose.co.jp/
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町16-17 渋谷ガーデンタワー5階

BOSE
Better sound through research

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱以外の製品は、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

OM-1528-A
13・11 (G)